



もりの手紙

mo ri no te ga mi



NO 276 / 2020

森にこうよ!

もりメイト倶楽部
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

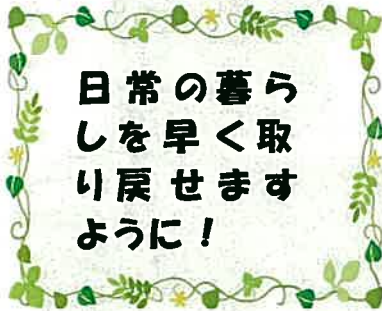
広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

fax. 082-221-1080

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com



日常の暮らしを早く取り戻せますように!

contents

★7月例会案内: 19日(日)

「狐原山草刈り」《担当1班》

★総会報告: 山田

..... 2

★6月クラフト部会報告: 本廣

6月里山部会報告: 岩田

..... 3

★炭焼き伝承講習会

..... 4

★パソコン寄贈されました: 竹原

★ひと枝: ツリバナ

..... 5

★7月・各部の活動予定 他

..... 6


NPO 法人もりメイト倶楽部 Hiroshima
～会費納入 ご寄付のお礼～

2020年度の総会が無事終了し、今年度事業がReスタートしました。多くの皆様に会費の納入をいただき、また、ご寄付の呼びかけにも応えていただきましたこと、厚く御礼申し上げます。環境保全活動を行う上で意識してきた「THINK GLOBALTY, ACT LOCALTY」=地球規模で学び考え、現場(地域)で動くという視点。これを基本に関わる人皆が笑顔になる活動を心がけていきます。役員一同、倶楽部の「価値の創造」に思いを巡らせながら、すべてを豊かな「学びのチャンス」にしていくチャレンジも続けていきます。ご寄付や激励の言葉など、応援を受けているという喜びは何ものにも代えがたいものです。引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆中外工業株式会社
- ◆あいおいニッセイ同和損保株式会社
- ◆こだまクリニック
- ◆ゆめみらい株式会社
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆イオングループ
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆湯来町 林クリニック

《毎年のご支援 誠にありがとうございます。協賛企業: 順不同: 敬称略》



もりメイト倶楽部
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

- みんなで森づくり 健康で生き生きした森を育てます。
- 森を育てる技術を磨く 森づくりを学び、日々実践・研鑽。
- 森を楽しみ森を味わう 人と森との関わりを拡げます。
- 森から学び森を伝える 森の恵みを活かし利用する活動。

例会

倶楽部のメイン行事(原則第4日曜日)
地域と共に、活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は平成9年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています!

広島ユネスコ活動奨励賞、ひろしま県民活動表彰・広島県知事賞など受賞歴多数。

= 地域貢献例会 =



7月の例会は「狐原山草刈り」《担当1班》

日時：7月19日(第3日曜) 8時～「小雨決行」

作業は11時頃に終了予定です。

集合場所：「狐原山」湯来町白砂：湯来体育館向かい

★ 持参物：山の道具・水筒・草刈り機（所有の方）

「湯来ふるさとプロジェクト」の皆さんが、地元の野菜をふんだんに使った美味しいお昼ごはんをご提供くださいます。弁当は不要です。

★ 申込み：参加者は7/13(月)までに各班長へ

※ 例会運営担当1班の方、当日リーダーになられる方は7時30分までに現地に集合願います。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は事務局へ電話かメールでご連絡下さい

090 6419 7531 : info@morimate-ch.com

=次回8月の例会は松が原を予定しています。2班担当=



報告



令和2年度総会

1班：山田 正延

令和2年6月13日(土) 令和2年度通常総会が合人社ウエンディ ひと・まちプラザで開催されました。

出席者：14名、委任状37名。

本廣さんの司会で、議長に富田さんが選任され、議事を進めていただきました。今年の総会は新型コロナウイルス感染の予防で、少人数で全員マスクを着用しての開催です。会議も個々の席に余裕を取り、窓を開け換気に考慮しながらの総会となりました。

議題は、平成31年度事業報告、収支決算報告について理事長、部会長の説明に対し原案どおり承認

されました。新年度の事業計画、事業予算については非常事態宣言により数々のイベント等の開催自粛が続き、収入も減っており、前年度の収益計上は難しいと予想され費用計画も下げた計画となりました。

また、役員の変更について任期期間中に理事2名の辞任で体制が変更となった事、その任期等について定款の内容を変更する議案について討議し、承認されました。



三密に配慮しながら、マスク、換気、をしながらの総会。
右上：は山本理事長の挨拶と司会の本廣さん。



新副理事長の誕生！

総会后、令和2年度第2回の理事会を開催。新たに副理事長が選出されました。森づくり活動は男性が多い中で一期から植物観察指導等の多才な活動を展開する女性。現会報編集長の原田澄氏が就任されました。

～山本理事長 記～



梅雨入りし雨模様の天気が続いています。若竹があちこちから顔を出し、あっと言う間に背丈を超え伸びてゆきます。6月は、20日(土) 児童デイサービス「ゆうゆう」木工クラフトに参加、「うぐいす笛」の製作指導を行いました。

笛の音出しに時間かかるかなと思っていましたが、みんな上手にでき、頭や羽も各自個性を出して仕上げました。参加者は11人、山本、本廣の2名で指導しました。毎年開催されてきたイベントは現在中止となっていますがクラフト部会では鹿ケ谷で新作や見本整理を行っています。今月の会員参加者17人。

うぐいす笛(製作:本廣) 桐の下駄(製作:竹原) 作品考案中(佐藤、竹原、磯貝)

※お詫び:6月号の写真説明の中で、「山村デイサービスでのクラフトにて」との記載は誤りです。訂正してお詫びいたします。



令和2年度の通常総会が無事終了した翌日に里山部会を開催。前日からの雨が降り続く中、17名もの参加がありました。5月に有志で行ってきた窯の火入れから約1か月、ドキドキしながら窯を開け、出来具合は、後ほど、松村さんに評価して頂くとして、当日の作業は、竹炭の搬出切り出し、松村さんより寄贈して頂いた雨&日除けのテントの張替え、チェーンソー製材、除伐、また今年度からコナラの育成に着手するため、鹿の食害防止で育成木をペットボトルで覆い保護を行いました。テントの張替えは出来ましたが、開閉装置の改良工事が必要になり、次回以降の宿題です。チェーンソーでの製材は、チェーンソーの調子が悪く思うようにならなかったようです。それぞれの作業は、午後から雨予報のため、午前中で作業が終了出来る範囲で行いました。

小川フィールドの永野さんから頂いた仕事の除伐は、作業の開始が^遅み足になってしまい、作業内容の伝達が

不十分のままに作業を始めてしまった為、ご迷惑をかけてしまいました。これからは、より安全確保を構築して作業を進めて行きます。危険と思えば、もちろん作業を中止させ、その場で対応する。面と向かって言いにくい時もあるでしょうが、反省会にてみんなで共有して安全を確認して行く。機械は十分な安全装備の上使用して行く。この他皆さんの意見も是非お知らせください、この先も一緒に学びながらより安全に丁寧に楽しく作業を進めていきたいと思えます。

お楽しみの、昼食ですが、冷汁・チキンの炒め物・わらび餅・松村さん提供の枇杷を頂き、天候が思わしくないので13時30分に早めの解散としました。なお、ペットボトル2ℓ用があればお持ちいただきコナラ育成にご協力をお願いします。次回は、7月12日、秋山の妙国寺において、東屋の作成のお手伝いをさせていただきます。

※次ページにて炭焼きの窯入れの様子を紹介しています。

炭窯を開いてみたら・・・
松村允雄

6月の里山部会は、生憎の天候となりましたが大勢の参加がありました。松村としては総集の心算もありましたが炭の出来具合はその場では評価できませんでした。当日一部をカットしましたが天候の関係で2日後に再度入って炭の処理を行いました。評価点は右の窯は90点、左の窯は60点でした。右の窯は一部に生焼けがありましたが、PM8時までの粘り勝ちでまずまずの結果が出ました。左の窯はここ数年稼働していませんでしたが、今回久しぶりに使いました。早く火も回り、上手くいったと思っていましたが、落とし穴がありました。煙突の下部から大量の砂が落ち込み煙突が塞がれていました。煙が少なくなったのは此の為だと思います。ほとんど完成に近くなった時点で起こったのでは?炭が柔らかく脆い状態で終わっています。最後の時点で温度の上昇が出来なかったと考えます。そう言えば、青い煙を確認していません。この窯は老朽化していましたので窯を責めるのは可愛そうです。カットした炭は持ち帰り、産湯を使い綺麗になりました。処理した炭は大丈夫と思っています。

竹炭伝承講習会

4月から3回シリーズで松村さんの炭焼き伝承勉強会が始まりました。初回は4月12日の竹の窯入れ作業。どのように進めたか、一連の準備作業を写真で紹介します。6月の里山部会では窯を開け、まずまずの成果を得ましたが、これから先も竹の有効活用を通し健全な里山の復活に取り組んでいきたいと思っています。



① ドラム缶の中の残材を掻き出す。



② 松村講師の下、釜に詰めて行く作業。40号の竹を前後2列に積み重ねて行く。



③ 2つの釜を使用。交代しながら竹詰め体験。



④ 詰め込み完了。



⑤ 詰め終わった後は、砂をよけてキッチリ蓋閉め。



⑥ レンガを並べ、焚口づくり。



⑦ 赤土を粘土状にして隙間に詰め、さらにレンガを置き換えて、微調整。



⑧ 窯入れ完成！次回の火入れを待ちます。

～竹炭師匠～ 松村さんからひと言

私の炭焼き人生は、もりメイト倶楽部のホームページに「初歩の炭焼き講座」として9ページにわたり掲載されています。直接に「初歩の炭焼き講座」で検索すると出て来ます。ぜひ開いてみてください。始めに手がけた平成10年頃の炭焼きは、今にして思えばは無謀な挑戦でした。実体験はゼロですし、参考になる教科書もありません。又、この年に「もりメイト養成講座」に参加して山の手入れの勉強をする事となりましたが、もりメイト元顧問「新本松夫さん」との出会いで炭焼きの実際と理論が判り目から鱗が取れました。10年前と今でも炭焼きの基本は全く変わっていません。然し何度焼いても条件が異なり、窯を開くまで安心したことはありません。



これまで弟子のように長年近くに寄り添い体験をしていた北田さん(左)が、「私が引き継ぎます！」と宣言され、頼もしい限りです。↑

倶楽部に「リユースノートパソコン 2 台」寄贈されました！

副理事長 竹原 弘



有効に使用されている寄贈されたパソコン。～総会にて～

以前から、理事長から事務局として使うパソコンが古くなったので新しいものが欲しい、また新しい会計ソフトを導入するので、それ専用のパソコンが欲しいという希望がありました。

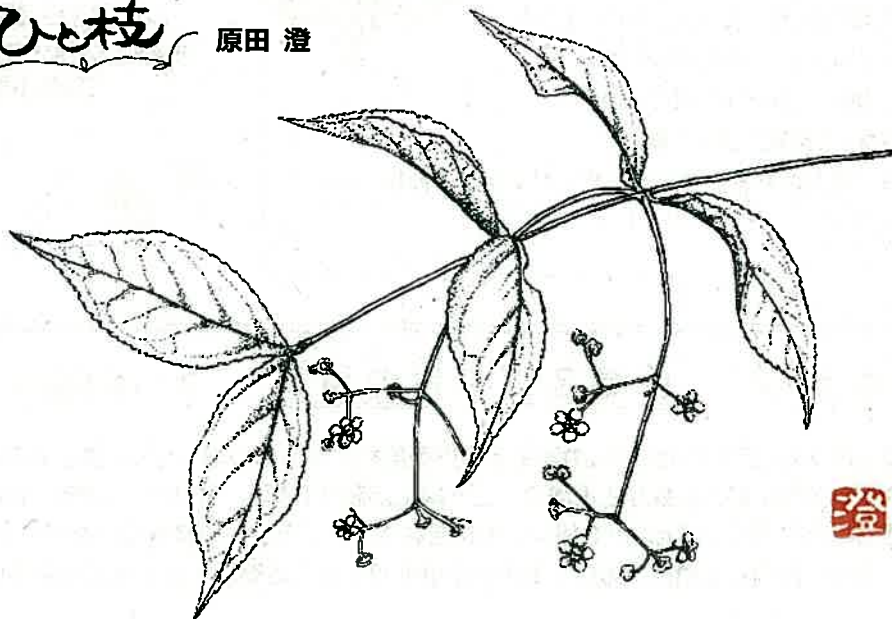
たまたま昨年の 12 月に「ひろしま市民活動ネットワーク HEARTtoHEART」から、第 11 回ひろしまリユースパソコン寄贈プログラムの申込案内があり、申し込みをしました。

選考の結果は、不採用となりがっかりしていましたが、担当者から全国展開している、「イーパーツリユースパソコン寄贈

プログラム」の申込が今年の 1 月末からあることを教えてもらいました。早速、申請書類をそろえて、2 月 6 日にメールで送りました。4 月 5 日に選考の結果、寄贈されるとの知らせがあり、ヤッタ！との喜びを噛み締めました。ノートパソコンの機種は、TOSHIBA dynabook Satellite B554/k の同等品のリユース 2 台で、Windows 10, Office 2010 の OS が使えるようになっています。

5 月 23 日にパソコンが届き、機械の寄贈手続きを山田さんに手伝っていただき、活用することができるようになりました。負担金 1 台、8,880 円を支払いましたが、まだ十分使えるパソコンですので事務局用と会計用にこれから使ってもらい、1 年後にイーパーツへ報告できるように活用してもらいたいと思います。

今月の一枝 原田 澄



ツリバナ（吊花）＜ニシキギ科・ニシキギ属＞

山地の林に生える落葉低木。北海道から九州に自生する。葉身は 5~12 ㍉の卵形または長楕円形で細かい鋸歯を持ち葉先が尖る。5~6 月に 5 枚の花びらを持った直径 8 ㍉ほどの黄緑や淡い紫色をした花を吊り下げる。吊り下がる姿が優雅で風情があり、名はこの姿に由来する。実は秋に紅色に熟す。熟すと橙赤色の皮（仮種皮）を持った種が顔を出す。近似種のマユミの花びらは 4 枚。実も 4 つに割れ、同じく橙赤色の仮種皮が覗く。吊り下がる姿が花も実も愛らしく独特の趣を持つので庭園や茶庭、庭木として用いられる。・・・梅雨の晴れ間は、早まぶしい夏の日差し。深い緑に覆われた緑滴る山々には、ネムノキや、クマノミズキ、アカメガシワが賑やかに花を装う。ツリバナもいつの間にか若い緑の果実に。待ち遠しい梅雨明け後は、自然界が最も生き生きと活躍する夏の到来。エネルギーに満ち満ちた季節、マスクは暑かろうが、元気に元気に過ごしたい。

～佐伯区湯来町 2020・6月～



-7月- 活動の予定



里山部会

- 日時：7月12日(日) 9時～
- 場所：「妙国寺」
安佐北区白木町秋山
- 作業：東屋の建設(休憩所)
- 持参品：水筒・弁当・山の道具 他

7月からの里山部会は、お世話になっている妙国寺での東屋の建設(休憩所)のお手伝いを行うことになりました。

昨年12月に修道大・比治山女子大の学生が皮むきをした桧を一部使い建てられる予定です。

日程は、7月12日・8月2日・9月20日・10月11日・10月25日(例会)で完成予定です。

日程が第2日曜日とは限りませんのでご注意ください。なお、8月2日は水路清掃・草刈りが小川Fでも行われます、こちらの方も奮ってご参加ください。(特に水路清掃)。

この作業が終了後妙国寺に駆け付けます。

■連絡先：岩田 080-5751-3798

～皆様の参加お待ちしております～

【材料づくり】
安佐南区山本町鹿ヶ谷

■7月4(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土)

■連絡先
本廣 090-4141-8603



～もりの手紙～

皆さんの投稿おまちしています。

↓アドレスはこちらです。
tegami@morimatech.com



環研部会

- 議題：今年度の事業内容に付いて及び、もりメイトキッズ開催時のガイドラインの確認を致します。
- 日時：7月13日(月) 18:30～20:30
- 場所：広島市まちづくり交流プラザ3階
環境教育に関心のある方は、どなたでも気楽にご参加下さい。
Welcome です!

8月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。

日時：8月5日(水)
18:30～20:00

場所：市民交流プラザ3F
(袋町小学校隣り)



会員 & ご寄付の募集

もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って人工林の間伐や都市公園の除伐整備など地域の人と一緒に活動を展開しています。また、会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用したクラフトの作成指導なども行っています。私たちの活動に共感、賛同して頂ける方のご寄付または会員として活動して頂ける方を募集しています。

会員の種類 【正会員】：倶楽部の目的に賛同して積極的に活動するために入会した個人及び団体。
【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費 【個人会費】：3,000円
【企業会費】：50,000円

お申込み方法
下記まで電話、又はメールで
【電話】090-6419-7531
【Email】info@morimate-ch.com

会費・ご寄付の振込先
【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3
【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1
《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》